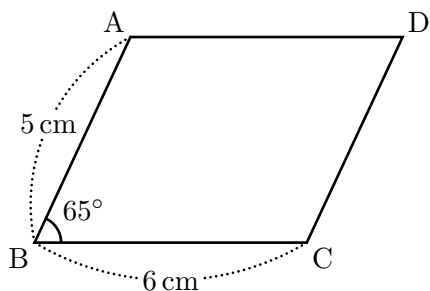


三角形の作図を 2 回使って、平行四辺形を作図しよう。

今までのサンプルの三角形の作図方法を組み合わせれば、平行四辺形は作図できます。ああそんなことしなくても、4 つの辺の点に分かってるからいいです。そういうことは、おいておきましょうのパート 2。



```

\begin{pszhyou*} [ul=6mm] (-1,8) (-1,5)
\tenretu{B(0,0)sw;C(6,0)se}
\Candk%B{5}\B{65}\AA%A... ①
\Put%A[nw]{A}... ②
\CandC%A{6}\C{5}\DD\D... ③
\Put\D[ne]{D}... ④
\Takakkei{\A%B\C\D}... ⑤
\HenKo[*]<henkoH=3ex>\B\C{6\,cm}
\HenKo[*]<henkoH=3ex>\A%B{5\,cm}
\Kakukigou<1>\C%B%A(10pt,7pt){$65\Deg$}
\end{pszhyou*}

```

①, ②で AB の長さ と $\angle CBA$ の角を指定した $\triangle ABC$ を作図し、点 A を決定した後、③, ④で $\triangle ACD$ を作図し、点 D を決定し、⑤で平行四辺形を描いている。これに関しても作品で使用例を紹介する。